

## 経営指標発行 354機関が活用

### TKC全国会

TKC全国会（坂本孝司会長）は6月1日、「令和4年版TKC経営指標（BAST）」のウェブ版の提供を開始した。2021年1

2月にTKC財務システムを利用して決算を迎えた年商100億円以下の中小企業の経営成績と財政状態を分析、24万8962社・1178業種を収録している。

主な特徴は、①黒字企業割合が（前年同期比）1.9%上昇し、53.7%に回復したが、コロナ禍前の2019年度の水準（54.1%）には届かなかった②1

企業当り平均売上高が減少し（前年同期比）98.1%に③補助金などを活用した結果、経常利益が対前年比114.5%に上昇—など。1人当りの売上高・人件費の減少と長期借入れの増加などを掲載している。

（6月2日時点）で経営指標を利用する金融機関は354機関。融資審査での利用に加え、中小企業の経営改善を支援する際のベンチマークとしても活用されている。「目利き力強化に役立っている」との評価もあり利用機関数が増加している。

同会では、地域金融機関と連携を強化し中小企業の成長・発展を支援していく方針だ。